

令和元年度  
相生市行政評価  
第三者評価報告書

令和元年9月

相生市行政評価第三者評価委員会

# 目 次

1	目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	委員構成・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	委員会開催状況・・・・・・・・	1
4	評価対象・・・・・・・・	2
5	評価視点・・・・・・・・	3
6	評価結果に対する総括・・・・・・・・	4
7	評価ヒアリングシート・・・・・・・・	5
8	評価対象事業 結果比較・・・・・・・・	13

## 1 目的

行政評価をより一層、客観性及び信頼性を高めるため、外部委員による専門的な観点からの意見及びサービスの受け手としての市民からの意見等を、提言することを目的として第三者評価を実施いたしました。

## 2 委員構成

	氏 名	摘 要	住 所
委員長	横山 直子	大阪産業大学経済学部 教授	神戸市
副委員長	山本 康善	公認会計士	姫路市
委 員	森下 博和	相生商工会議所 専務理事	相生市
委 員	川上 栄次郎	相生市連合自治会副会長	相生市
委 員	高根 勝三	教育関係者	相生市
委 員	熊谷 智加子	公募委員	相生市

## 3 委員会開催状況

開 催 日	会 議 名 等	主 な 内 容
令和元年8月2日(金) 13:30~17:00	令和元年度第1回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (3事業)
令和元年8月5日(月) 13:30~16:30	令和元年度第2回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (3事業)
令和元年8月9日(金) 13:30~15:30	令和元年度第3回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (2事業)

#### 4 評価対象

ヒアリングの対象は、次の基準により事務局において選出した下記の8事業を対象といたしました。

◎相生市もっと活力上昇計画記載の地域創生関連事業（4事業）

◎ワンピース・イングリッシュ事業（1事業）

◎平成28年度以降新規事業（3事業）

#### 令和元年度第三者評価対象事業

事務事業名	部 課 (室) 名
シティプロモーション事業	企画総務部 企画広報課
防犯協会補助金事業 (防犯カメラ設置補助事業)	企画総務部 危機管理課
市税徴収事務事業 (公金クレジット収納事業)	財務部 徴収対策室
創業支援事業 空き家対策事業 商店街空店舗等活用事業	市民生活部 地域振興課
子育て学習活動推進事業	健康福祉部 子育て元気課
相生っ子学び塾事業	教育委員会 生涯学習課
8 事務事業	

## 5 評価視点

下記の具体的視点により評価を行いました。

### (1) 成果の視点

- ・評価指標の設定は妥当か、関連性があるか。
- ・指標設定が困難な場合において最適なものを代替指標としているか。

### (2) 妥当性の視点

- ・市が実施する目的は明確か、国・県や民間等との役割分担の観点から当該事務事業を市が行う妥当性・必要性はあるか。
- ・市民ニーズは、高いか。

### (3) 有効性の視点

- ・評価指標の数値は計画値を達成しているか。
- ・計画・目標設定が高すぎないか、あるいは低すぎないか。
- ・成果を向上させる努力をしているか、向上させる方法はあるか。
- ・市民サービス向上の改革改善効果が見られるか。

### (4) 効率性の視点

- ・コストを削減する努力をしているか、削減する余地はあるか。
- ・受益者負担の設定は可能か、見直しする余地はあるか。
- ・委託や指定管理者制度の導入、補助事業化など、サービスを下げずに、よりコストの低い手段へ事業形式を変更できる可能性はあるか。
- ・当該事務事業が個別目標・施策実現のための手段として最適か。

### (5) 総合、方向性の視点

- ・過去の行政評価結果が活かされて、PDCAサイクルが機能しているか。
- ・課題・懸案事項に対する今後の展開方針は妥当か。
- ・今後に向けての成果向上や経費削減など、具体的方策は妥当か。

### (6) 地方創生の視点

- ・目標数値は妥当か。
- ・目標達成のための手段が適切に講じられているか。またその見込みがあるか。
- ・地方創生への効果が期待できるか。

## 6 評価結果に対する総括

令和元年度は、本委員会（行政評価第三者評価委員会）において、8事務事業についてヒアリングを実施し第三者評価をおこなった。今回の8事務事業に関するヒアリングは、地域創生に関連する事業、英語教育に関する事業などについてのものである。ますます重要性が高まってきている分野についてのものであり、非常に力の入ったヒアリングとなった。ヒアリング全体としては、質問の内容、質問に対してのご説明とともに、後ろ向きや消極的な意見が少なく、前向きで積極的な意見が多くあったことで、有意義なヒアリングとなった。また、ヒアリングに際して、様々な参考資料なども準備されていたことにより、より具体的な内容に関する質問をおこなうことができた。これらの点について高く評価したい。以下に、今回の8事務事業のヒアリング実施の中から、さらなる進展のために、一層、工夫し、改善すべきである点、また、期待したい点について以下に述べることとする。

第一に、ヒアリングにおける質問に対するご説明についてである。ヒアリングの中で、若干ではあるが、質問されている内容に対して、より端的にご説明いただくことができれば、という印象をもつ局面もあった。質問としてお聞きした内容そのものに対して明瞭にお答えいただけることが、より意義の大きいヒアリングにつながる。一つの質問に対して、質問内容に対する明瞭なご説明がおこなわれない場合、同じ点に対して、何度も質問を重ねることになってしまう。端的なご説明があれば、どんどん積極的に次の点に関する質問に進むことができ、数多くの質問をおこなうことができるため、より意義が大きくなるのである。

第二に、工夫の継続性、多様性についてである。それぞれの取り組みに対して年々、工夫されていることは評価できる。その上で、より多様な工夫を継続的に模索することが重要になってくる。各取り組みについて効果が見えてくるとこのままでよいと思ってしまうかもしれないが、さらに視野を広げて工夫を模索することで予想以上の効果を生む方策を見つけることができるといえる。

第三に、費用対効果の測定についてである。費用の大小にかかわらず、いずれの場合においても費用対効果に注目しなくてよいという意識にはならないようにすることが重要である。また、今回のヒアリングにおいて、各事業に関して、どのくらいの効果が上げられているかについてしっかり測定しようとしているものと、効果がわかりにくいといえるものが見られた。費用対効果の測定を曖昧にすることが、「効果」を重要視しないことにつながってしまうことが懸念される。

この点に関連して、各事業に関する成果を明確に見えるようにすることが重要である。成果を明瞭に見えるようにすると、次の段階への弾みとなり、さらなる進展につながるのである。

相生市行政評価第三者評価委員会  
委員長 横山 直子

## 7 評価ヒアリングシート

事務事業名	シティプロモーション事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>本事業は、相生市の魅力を広域に発信することにより市の知名度やイメージの向上、定住人口の増加を図るために、継続して事業を行う事で有効な効果を得られるため、継続とする。</p> <p>一方で費用対効果が見えにくいですが、他市との経費の比較や視野を広げた新たな取り組みを引き続き検討いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○有効性の指標について、いかに本事業の目的に繋がっているか測定すること。</li><li>○本事業の目標に対して効果のある方策を検討すること。</li><li>○費用や実施内容を他市と比較し検討すること。</li></ul>	

事務事業名	防犯協会補助金事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>犯罪数が減っていることや防犯灯補助についての地域の需要もあり、諸活動や市民の防犯意識の高揚を図ること、安全確保のためには有効な事業であると判断し、継続とする。</p> <p>一方で、防犯カメラの設置については、設置だけでなくカメラ自体の耐用年数も視野に入れ検討いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○効率性の指標について検討すること。</li> <li>○防犯カメラの耐用年数も検討に入れるべき。</li> </ul>	



<b>事務事業名</b>	市税徴収事務事業
<b>評価結果</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>さまざまな生活環境にある市民にとって、利便性を向上させることにより、徴収率の向上、滞納金の減少が見込めることから有効な事業であると判断し、継続とする。</p> <p>クレジット収納については始まったばかりであり、利用率はまだまだ低いため、特性等のPRをするとともに、従来の方法である口座振替についても加入者増となるよう啓発を行い、公平性がしっかり保たれるよう努めていただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有効性の指標の徴収率は公平性の観点から目標は100%とすべき。</li> <li>○効率性の指標について税の徴収に係る費用等を記載すること。</li> <li>○徴収の利便性を追求することの良さを明記すべき。</li> </ul>	

事務事業名	創業支援事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>相生市の経済・産業の発展のため、創業希望者や新規創業者への支援を行うことは非常に重要な施策であると考えられるため、継続とする。</p> <p>一方で創業塾の受講者は減少しているため、引き続き内容の精査や、開催時期、時間の調整を行うなど、受講者の増加に向けて取り組んでいただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○創業の規模の拡大や職種の多様化に向けた取り組み、相生市が行う他の産業振興策とのつながりを考慮した他の施策との一体的な運営方法を検討すること。</li> <li>○相生市と他の団体等のネットワークの強化、播磨圏域中枢都市圏との連携を強化していくなどの改善を行うこと。</li> </ul>	

<b>事務事業名</b>	空き家対策事業
<b>評価結果</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>社会情勢から考えると、全国的な問題であり、特別措置法も制定され、国や県でも補助が制度化されるなど、推進が図られていることや、D判定の空き家の件数の減少、空き家指導による改善率も上昇しており妥当性、有効性ともに高いと思われる。</p> <p>また、自然と共生した快適に定住できるまち、秩序あるまちづくりの推進、住環境の整備と保全という観点から地方創生への効果は十分に認められる事業であるため、継続とする。</p> <p>今後は所有者が不明である空き家の増加に対する対策も視野に入れていただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○効率性の指標はインプットとアウトプットの関係であるにとらえ、再検討すること。</li> <li>○所有者への指導や所有者の意識を高めることへの支援策、空き家の予備軍に関する支援策等の補助や給付等とのバランスを検討する。</li> </ul>	

<b>事務事業名</b>	商店街空店舗等活用事業
<b>評価結果</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>新規出店数は、平成 28 年度から平成 30 年度において年間 1 ～ 2 件であり、旭 3 商店街の空店舗割合は目標の 30%を上回っている。また、補助店舗の営業継続率は、平成 28 年度から平成 30 年度にかけて目標・実績ともに下降しており、実績は目標を下回っている状況であり、有効性及び効率性には問題がある。</p> <p>一方で相生市の商業・サービス業を活性化し、魅力ある商業集積を図るためには、商店街は必要であり、事業そのものに妥当性があることや、中心市街地に形成された商店街が、まちの魅力や活気に直結するものであるため、この事業を継続とする。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○現在行っている空店舗バンク等の方策に加え、集客イベントの検討や販売形態の多様化（移動販売等）への対応なども視野に入れ、事業内容の検討を行うこと。</li> <li>○創業支援事業とのリンクを強化するなど、様々な商店街の活性化策の検討を行うこと。</li> </ul>	

<b>事務事業名</b>	子育て学習活動推進事業
<b>評価結果</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>相談件数、利用人数、事業への参加者数が増加しており、子育て中の家庭にとって必要な相談の場、活動の場となっている。また、同じ子育て中の人とふれあい、交流することで、就学前児童の健全な育成につながり、有効な事業であるため継続とする。</p> <p>一方で、相談件数が増える傾向にあり相談内容の分類や記録を残すこと、また、担当課や関係機関との情報共有を密に行う事で素早く相談後のフォローができるような仕組みを検討いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有効性の指標について述べ利用人数となっており、実質のニーズを測ること。</li> <li>○悩みの分類や効果がある取り組みかどうかなど分析を行うこと。</li> <li>○相談後のフォローを分析すること。</li> </ul>	

事務事業名	相生っ子学び塾事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p><b>【評価理由】</b></p> <p>本事業は基礎学力の定着、自学自習の姿勢を身に付けるために、様々な環境下にある子どもたちに教育機会を設けており、子どもの健やかな成長を図る意義のあるものであるため、継続とする。</p> <p>一方で、英語塾への参加率が減少傾向にある理由や、本事業の効果の測定方法について、学校や有償ボランティア等と十分に協議、連携し実施いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○英語教室の参加率減少の理由を把握すること。</li> <li>○英語を学ぶ意欲を高めるためのテキストや仕組みを見直しすること。</li> <li>○評価シートの目的及び評価指標の内容を再考すること。</li> </ul>	

## 8 評価対象事業 結果比較

方向性	担当課	行革推進委員会	第三者評価委員会
拡大	—	—	—
継続	8	6	8
縮小	—	2	—
廃止	—	—	—
合計	8	8	8

事務事業名	担当課	行政改革 推進委員会	第三者 評価委員会
シティプロモーション事業	継続	縮小	継続
防犯協会補助金事業	継続	継続	継続
市税徴収事務事業	継続	継続	継続
創業支援事業	継続	継続	継続
空き家対策事業	継続	継続	継続
商店街空店舗等活用事業	継続	縮小	継続
子育て学習活動推進事業	継続	継続	継続
相生っ子学び塾事業	継続	継続	継続